

「第8回モバイル広告大賞」受賞作品決定

～グランプリに「トクするアプリ(おサイフケータイ) / トクするケータイサイト」 日本マクドナルドが選出～

株式会社ディーター コミュニケーションズ(社長:藤田明久、本社:東京都港区、以下 D2C)が主催する「第8回モバイル広告大賞」の受賞作品が決定いたしました。

「モバイル広告大賞」は、世界でも最先端をいく、モバイル先進国「日本」が発信するモバイルに特化したもっとも歴史のある広告賞として、今年で開催 8 回を迎えました。今回の部門の構成は、「マーケティング部門」、「キャンペーンサイト部門」、「アド・クリエイティブ部門」の 3 部門として、広く作品を募集いたしました。賞の構成は、部門ごとにもっとも優れた作品に授与される優秀賞と入賞とし、全部門の中でもっとも高く評価された作品をグランプリとして選出する形といたしました。

受賞作品は下記の通りです。

【グランプリ】 トクするアプリ(おサイフケータイ) / トクするケータイサイト
(日本マクドナルド株式会社 / The JV 株式会社)

マーケティング部門

- 【優秀賞】 トクするアプリ(おサイフケータイ) / トクするケータイサイト
(日本マクドナルド株式会社 / The JV 株式会社)
- 【入賞】 ペア・ムービー「素直になれたら」
(株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント)
- 【入賞】 「31 Sons de mode et Chambre à Paris collection
(トランテアン ソン ドゥ モード エ シャンブル ア パリ コレクション)」先行予約キャンペーン
(トヨタ自動車株式会社)
- 【入賞】 AXE CHOCOMAN HUNTER (ユニリーバ・ジャパン株式会社)
- 【入賞】 AXE WAKE-UP SERVICE INC. (ユニリーバ・ジャパン株式会社)

キャンペーンサイト部門

- 【優秀賞】 人生の半分は、ゲームだ。モバイルサイト「ハン顔」 (NHN Japan 株式会社)
- 【入賞】 鴨川ホルモーオフィシャルサイト (松竹株式会社)
- 【入賞】 新型キューブ モバイルプロモーション (日産自動車株式会社)
- 【入賞】 「がんばれ、お弁当諸君！」キャンペーン (丸美屋食品工業株式会社)
- 【入賞】 Fits モバイルサイト (株式会社ロッテ)

アド・クリエイティブ部門

- 【優秀賞】 該当作品無し
- 【入賞】 急募！新聞バナー（株式会社廣済堂）
- 【入賞】 「空気読み。」クイズ型バナー（株式会社ジー・モード）
- 【入賞】 自分の説明書 ケータイ版（株式会社ジー・モード）
- 【入賞】 ぷるるんバナー（株式会社デジマース）
- 【入賞】 創造惑星（株式会社ライブウェア）

作品の選考は、広告及びマーケティング分野における著名な7名の選考委員で構成された「モバイル広告大賞選考委員会」（別紙参照）にて厳正なる審査を行いました。

< 嶋口 充輝選考委員長の講評 >

本年の応募作品から感ずることは、モバイル広告が仕組みの新規性や表現のユニーク性のみでなく、実質的な事業成果を高める重要なビジネス・ツールとして本格的に事業経営の表舞台へ上ってきたという印象である。今回のグランプリになったマクドナルドの作品は、これまでのモバイル広告の思想や手法を巧みに統合して全国レベルで展開し、高いビジネス成果を示したという点で一つのエポック・メイキングたりうる作品といえる。さらなる全体レベルの発展を期待してやまない。

「第8回モバイル広告大賞」贈賞式は、7月15日(水)に東京・港区「ANA インターコンチネンタルホテル東京」にて実施いたします。

- 別紙1: 「第8回モバイル広告大賞」開催概要
- 別紙2: 「第8回モバイル広告大賞」選考委員会
- 別添: 「第8回モバイル広告大賞」受賞作品一覧

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ディー・ツー コミュニケーションズ

広報宣伝部 高橋・小山

TEL: 03-6252-3108 FAX: 03-6252-3111

URL: www.d2c.co.jp Mail: press@d2c.co.jp

「第 8 回モバイル広告大賞」開催概要

「モバイル広告大賞」とは

「モバイル広告大賞」とは、モバイルを利用した広告コミュニケーション及びマーケティング活動の一層の普及を願い、2002 年に創設され今年で 8 回目を数える、日本発のモバイル広告賞です。本広告賞では、携帯電話に実際に配信・掲載された広告を対象に、表現力・デザインに優れた作品や、モバイルを利用したマーケティング手法において優秀な事例を選出し、表彰させていただきます。

選考対象

2008 年 4 月 1 日から 2009 年 3 月 31 日までにインターネット接続機能付き携帯電話に掲出された広告・マーケティング事例。

部門構成

< マーケティング部門 >

モバイルの特性を活かしたマーケティング手法や、ブランド訴求、バイラル、ユーザとのコミュニケーションで新たな価値創造を築くなど、顕著な効果を上げたと考えられる事例を評価します。

< キャンペーンサイト部門 >

製品やサービスのキャンペーンや販売促進を目的としたモバイルサイト全般を対象とし、デザイン性やコンテンツ、ユーザビリティの視点で評価します。

< アド・クリエイティブ部門 >

ピクチャー広告、パネル広告、プッシュ型広告など、モバイル上に掲出された画像広告全般を対象とし、その表現力とデザイン性を評価します。

「第 8 回モバイル広告大賞」選考委員会

(敬称略)

< 審査委員長 >

嶋口 充輝 慶應義塾大学名誉教授、法政大学教授

< 審査員 >

秋山 具義 デイリーフレッシュ株式会社 アートディレクター

小野 譲司 明治学院大学 経済学部 経営学科 准教授

恩蔵 直人 早稲田大学 商学大学院 教授

杉山 知之 デジタルハリウッド大学 学長 / 工学博士

田中 里沙 株式会社宣伝会議 編集室長

宮崎 光弘 株式会社アクシス 取締役 アート ディレクター / 多摩美術大学情報デザイン学科 教授

主催

株式会社ディー・ツー コミュニケーションズ

「第8回モバイル広告大賞」選考委員会**嶋口 充輝 (慶應義塾大学名誉教授、法政大学教授) 審査委員長**

慶應義塾大学経済学部卒業後、フルブライト奨学生として渡米。慶應義塾大学、ミシガン州立大学の修士・博士課程修了後、経営学博士(Ph.D.)に。慶應義塾大学教授を経て、現在は同大名誉教授、法政大学経営大学院教授、日本マーケティング協会理事長。ルーベン大学(ベルギー)、ウエスタン・オンタリオ大学(カナダ)、モスクワ大学(ロシア)他の各大学院客員教授を歴任。主な著書:戦略的マーケティングの論理(誠文堂新光社)、統合マーケティング(日本経済新聞社)、顧客満足型マーケティングの構図(有斐閣)、営業の本質(共著)(有斐閣)、柔らかなマーケティングの論理(ダイヤモンド社)、仕組み革新の時代(共著)(有斐閣)、マーケティング・パラダイム(有斐閣)、ビューティフル・カンパニー(ソフトバンククリエイティブ)など。

秋山 具義 (デイリーフレッシュ株式会社 アートディレクター)

1966年東京秋葉原生まれ。1990年日本大学芸術学部卒。同年I&S入社。1999年デイリーフレッシュ設立。2007年デイリー・フレッシュ・ストアオープン。主な仕事に、PARCO「ふたりPARCO」キャンペーン、SHARP「エコロジー クラスでいきましょう。」キャンペーン、KIRIN「麒麟 ZERO」キャンペーン、欽ちゃん球団「茨城ゴールデンゴールズ」ロゴ、キャラクターデザイン、立命館大学コミュニケーションマークデザイン、2009年度版「嵐」カレンダーデザインなど。

HP: www.d-fresh.com/gugi/ blog「秋山具義のラーメンとデザイン」:<http://ameblo.jp/gugi/>

小野 譲司(明治学院大学 経済学部 経営学科 准教授)

専門分野はマーケティング、サービス・マネジメント、顧客満足の理論と測定。最近はとくに、企業と顧客の価値共創のイノベーション、日本版CSI(顧客満足度指数)の開発、eサービス・クオリティ(電子機器・媒体を通じたサービスの品質)などを研究。主著として『仕組み革新の時代』(共著)有斐閣、『消費者・コミュニケーション戦略』(共著)有斐閣、『バリュー・プロフィット・チェーン』(共訳)日本経済新聞社、『顧客資産のマネジメント』(監訳)ダイヤモンド社の他、論文多数。慶應義塾大学大学院経営管理研究科博士課程修了、博士(経営学)。明治学院大学経済学部専任講師、同助教授を経て現職。

恩藏 直人 (早稲田大学 商学大学院 教授)

早稲田大学商学部を卒業の後、同大学大学院商学研究科へ進学。早稲田大学商学部専任講師、同助教授を経て、1996年より教授。専攻:マーケティング。博士(商学)。主要業績:『競争優位のブランド戦略』(日本経済新聞社)、『製品開発の戦略論理』(文一総合出版)、『マーケティング戦略』(共著)(有斐閣)、『コトラー&ケラーのマーケティング・マネジメント』(監修)(ピアソンエデュケーション)、『戦略的ブランド・マネジメント』(共訳)(東急エージェンシー)、『日経文庫マーケティング』(日本経済新聞出版社)、『コモディティ化市場のマーケティング論理』(有斐閣)ほか論文多数。

杉山 知之 (デジタルハリウッド大学 学長/工学博士)

1954年東京都生まれ。87年よりMITメディア・ラボ客員研究員として3年間活動。90年国際メディア研究財団・主任研究員、93年日本大学短期大学部専任講師を経て、94年10月デジタルハリウッド設立。2004年日本初の株式会社立「デジタルハリウッド大学院」を開学。翌年、「デジタルハリウッド大学」を開学する。マルチメディア放送ビジネスフォーラム代表、福岡コンテンツ産業拠点推進会議会長を務め、また「新日本様式」協議会、CG-ARTS協会、デジタルコンテンツ協会など多くの委員を歴任。99年度デジタルメディア協会AMDアワード・功労賞受賞。

【著書】

「クール・ジャパン世界が買いたがる日本」(祥伝社出版)'06.02

「クリエイター・スピリットとは何か？」(ちくまプリマー新書)最新刊 '07.04

田中 里沙 (株式会社宣伝会議 編集室長)

1966年生まれ。89年学習院大学卒業後、広告会社を経て93年株式会社宣伝会議入社。雑誌「宣伝会議」編集部配属。企業宣伝部、広告会社担当記者、海外情報デスクなどを担当。95年副編集長を経て、96年より編集長、現在に至る。2003年より季刊誌「環境会議」「人間会議」編集長を兼任。2009年より月刊「広報会議」編集長を兼任。全国広報コンクール・審査員、広告電通賞テレビ部門・雑誌部門審査員、交通広告賞審査員、ふるさとCM大賞(朝日放送系列)、政府の審議会委員などを務める。流行分析・情報系テレビ番組にコメンテーターとして出演。新聞にCM、テレビ番組についての連載を執筆。

宮崎 光弘 (株式会社アクシス 取締役 アート ディレクター/多摩美術大学情報デザイン学科 教授)

1957年東京生まれ。東京造形大学美術学部卒業。ファッション誌のアートディレクションに携わった後、1986年、株式会社アクシス入社。同社のCI、デザイン誌「AXIS」のアートディレクション、展覧会企画など、さまざまなプロジェクトを行う。現在は同社のデザイン部門「AXISdesign」のプロデューサー&ディレクターとして統括する。WEBデザインとしては、モリサワコーポレートサイト、原美術館WEBなどの開発を行う。1999年、モリサワ「人間と文字」CD-ROMで国際マルチメディアグランプリ「F@imp99ni」金賞、「AMDアワード」ベストビジュアルデザイナー賞を受賞。2007年、モリサワコーポレートサイトで、2008アック04グランプリ、東京インタラクティブアワードコーポレートサイト部門銅賞を受賞。

HP:<http://www.axisinc.co.jp> HP:<http://design.axisinc.co.jp>